



ロシア沿海地方

位置

ロシア連邦の南東端に位置し、北はハバロフスク地方、西～南西は中国及び北朝鮮に接し、東～南は日本海に接している。

鳥取県との直線距離は、約 800 km と近接している。

人口

196 万人

面積

164,700km²

行政区画

12 の市と 22 の地区（29 町、116 村）から構成されている。

産業

日本海に面した良好な港湾を有しており、またシベリア鉄道により欧州部とも結ばれていることから、アジア太平洋地域と欧州を結ぶ国際的な物流拠点として世界中から注目を集めている。

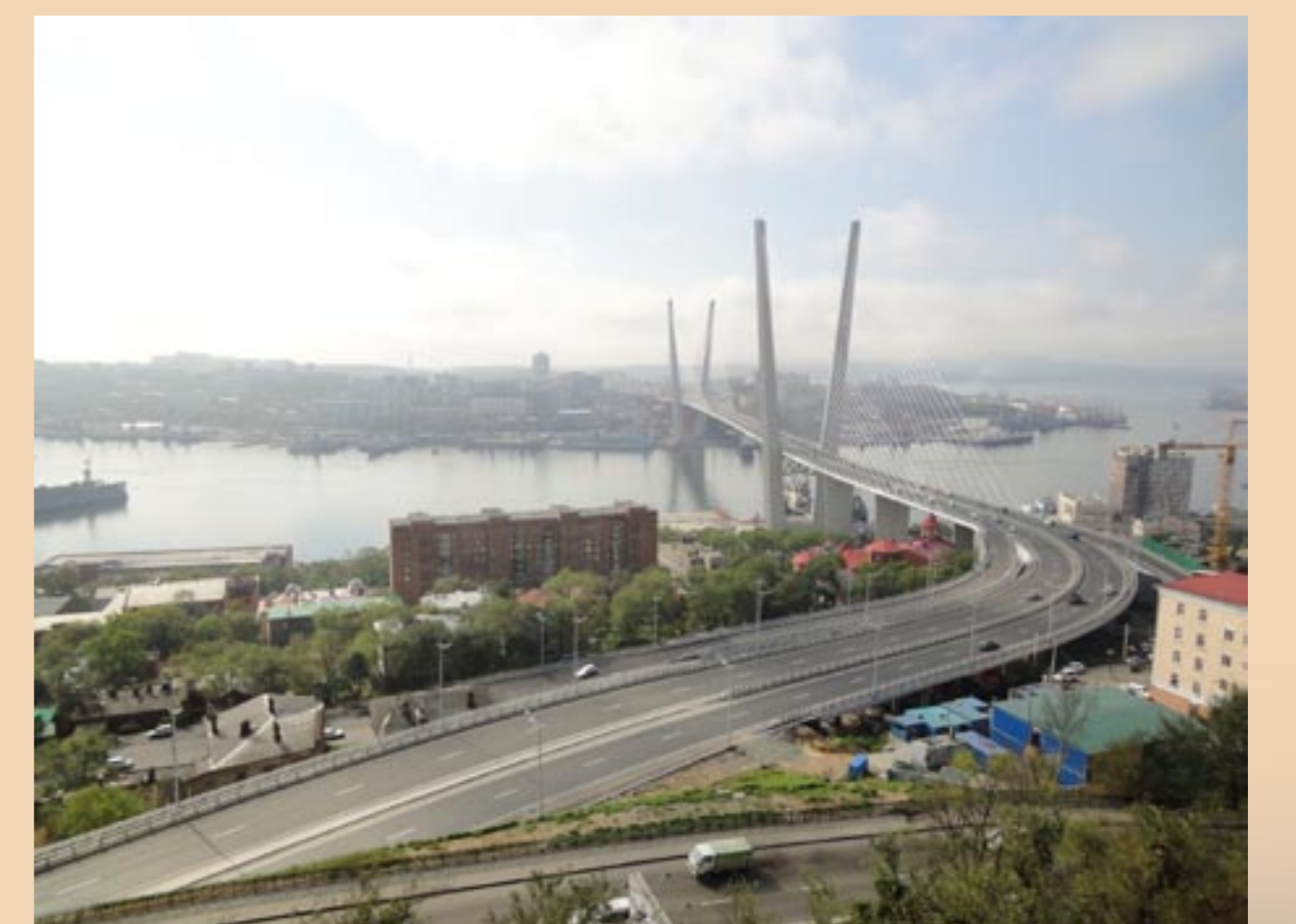
主要産業は、①運輸・通信、②卸売・小売、③建設、④製造業、⑤不動産、⑥漁業、⑦農林業となっている（域内総生産額の高い順）。

主要観光地

沿海地方の中心都市であるウラジオストクは、「日本に一番近いヨーロッパ」、また坂の多い美しい街として「極東のサンフランシスコ」とも呼ばれている。環日本海定期貨客船航路で境港と週1回の頻度で結ばれている。2012年9月に開催されたウラジオストクAPCEサミット関連のインフラ整備事業により、新空港ターミナル、2つの斜張橋の新設、道路整備、英語表記の案内板設置など外国人が訪れやすい環境が整いつつある。

【見所】

- ・ 西洋の街並みが広がる中央広場・ウラジオストク駅周辺
- ・ モスクワまで最短6泊7日で結ぶシベリア鉄道の発着地
- ・ 世界最大の斜張橋であるルースキー島連絡橋
- ・ 水族館、遊園地、貸しボートなどが並ぶ海岸通り
- ・ 市内中心部を眺望できる「鷲の巣」展望台、ケーブルカー
- ・ 要塞都市の歴史を感じる要塞博物館、潜水艦博物館
- ・ 美しいロシア正教の教会
- ・ 今も残る旧日本人街史跡（旧総領事館、浦潮本願寺跡、与謝野晶子歌碑など）
- ・ 郊外や島には、雄大な自然が広がっており、冬には、凍った湾の上を渡ることもできる。
- ・ 伝統的なロシア料理、豊富な海産物や山の幸を使った料理、アジア料理、欧州料理などのレストラン、オシャレなカフェやバーも多数



斜張橋



◀ウラジオストク港に停泊する環日本海定期貨客船



◀モスクワに繋がるシベリア鉄道